



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月16日

上場会社名 株式会社日本動物高度医療センター 上場取引所 東  
コード番号 6039 URL <https://www.jarmec.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平尾 秀博  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大江 正巳 TEL 044-850-1320 (代表)  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	4,660	18.2	966	63.8	962	63.0	675	65.0
2025年3月期第3四半期	3,942	26.5	590	70.8	590	76.2	409	85.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 675百万円 (65.0%) 2025年3月期第3四半期 409百万円 (85.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	52.24	—
2025年3月期第3四半期	31.57	31.51

(注) 1. 2026年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2025年12月17日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	9,265	4,723	51.0
2025年3月期	8,753	4,148	47.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 4,723百万円 2025年3月期 4,148百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	8.00	8.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2025年12月17日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の1株当たり配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100	15.6	1,040	44.2	1,030	43.0	730	40.1	56.48

（注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2025年12月17日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	14,391,000株	2025年3月期	14,391,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,466,710株	2025年3月期	1,467,210株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	12,923,969株	2025年3月期3Q	12,960,729株

（注） 1. 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（J-ESOP）信託口が保有する当社株式が含まれております。

2. 当社は、2025年12月17日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
3. 補足説明 .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

動物医療業界におきましては、ペットの家族化、高齢化に伴う疾病の多様化等により、高度な動物医療への期待は年々高まっております。

このような環境の中、当社グループは、“かかりつけの動物病院と連携し、より高度な医療・寄り添う心で、どうぶつを愛する家族の希望となる。”を使命とし、飼い主様のかかりつけ病院（一次診療施設様）から紹介を受けて行う二次診療サービスを中心に、MRI・CT等による動物画像検査専門の画像診断サービス、及び動物用医療機器・健康管理機器（在宅ケア）のレンタル・販売を展開しております。

まず、中核となる二次診療サービスにつきましては、需要が当社の診療受け入れ能力を恒常的に上回る状況が続く中、診療技術の向上、獣医師の採用・育成強化、医療機器の拡充に加え、予約から診療完了に至る診療フローの見直しを推進し、診療品質の向上と診療受け入れ能力が拡大いたしました。なお、これらは現場レベルでの改善による成果であります。開発中の次世代型電子カルテシステムの導入により、業務の効率化のみならず、診療オペレーションの最適化やデータの高度な利活用を通じた、さらなる診療品質の向上を見込んでおります。

また、昨年6月には、昨今のコスト上昇等に対応するための価格改定を実施いたしました。改定後も診療件数は前年比で増加しており、飼い主様に寄り添い、多様な治療の選択肢をご提案するという当社の提供価値が、多くの飼い主様に受け入れられていることの証左であると認識しております。

これらを背景に、初診数（新規に受け入れた症例数）は8,364件（前年同期比10.9%増）、総診療数（初診と再診の症例数の合計）は28,769件（前年同期比9.6%増）、二次診療分野の手術数は2,594件（前年同期比13.0%増）となり、診療件数・診療単価の双方が拡大いたしました。また、連携病院数は4,749施設となり、前年同期から158施設増加いたしました。

次に、画像診断サービス、及び動物用医療機器・健康管理機器（在宅ケア）のレンタル・販売におきましては、サービス品質の向上と営業強化に努めました。価格改定につきましては、前者は昨年6月、後者は昨年10月に実施いたしました。それぞれ検査件数（前年同期比9.0%増）、レンタル契約数（前年同期比5.0%増）となり、ともに前年同期を上回る結果となりました。現在、グループ内でのCRM（顧客関係管理）の統合や営業・サービス面での相互連携など、グループ戦略の強化を進めており、今後も持続的な事業成長が可能であると考えております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は4,660,153千円（前年同期比18.2%増）、営業利益は966,814千円（前年同期比63.8%増）、経常利益は962,972千円（前年同期比63.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は675,272千円（前年同期比65.0%増）となり、四半期連結累計期間では2期連続で、四半期連結会計期間では3四半期連続で売上高、各利益の過去最高を更新いたしました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,831,214千円となり、前連結会計年度末に比べ233,217千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が115,533千円、売掛金及び契約資産が82,120千円増加したことによるものであります。固定資産は7,434,678千円となり、前連結会計年度末に比べ278,955千円増加いたしました。これは主に工具、器具及び備品が209,945千円、土地が143,219千円、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定が206,522千円増加した一方で減価償却累計額が291,066千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、9,265,892千円となり、前連結会計年度末に比べ512,172千円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,688,338千円となり、前連結会計年度末に比べ134,166千円増加いたしました。これは主に未払金が110,581千円、短期借入金が69,000千円増加した一方で、賞与引当金が103,548千円減少したことによるものであります。また、固定負債は2,854,513千円となり、前連結会計年度末に比べ196,506千円減少いたしました。これは主に長期借入金が210,014千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、4,542,852千円となり、前連結会計年度末に比べ62,340千円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,723,040千円となり、前連結会計年度末に比べ574,513千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益675,272千円の増加及び配当による減少100,816千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、現時点におきましては、2025年11月13日に公表いたしました予想数値からの変更は行っておりません。

ただし、当第3四半期連結累計期間までの業績進捗及び足元の状況を踏まえますと、通期業績の各利益は前回発表予想を上回る見込みです。売上高につきましては予想をわずかに上回って推移しておりますが、効率化等により利益率が向上し、各利益の押し上げ要因となる見通しです。

加えて、第4四半期に予定しておりました成長投資につきましては、計画にはなかった施策の追加や投資拡大を実施しつつも順調に進捗しておりますが、費用面におきましては想定を下回る見込みです。具体的には、管理部門強化のための人材採用においてリファラル活用等が奏功し、計画通り人材確保を行いながらも採用コストの一部抑制が寄与する見通しです。

現在、詳細を精査中であり、今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,107,603	1,223,136
売掛金及び契約資産	326,076	408,196
商品及び製品	75,960	92,776
原材料及び貯蔵品	18,748	22,482
その他	76,484	94,080
貸倒引当金	△6,876	△9,458
流動資産合計	1,597,996	1,831,214
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,280,603	2,200,142
工具、器具及び備品(純額)	1,690,749	1,705,258
土地	2,340,355	2,483,574
その他(純額)	5,101	211,719
有形固定資産合計	6,316,808	6,600,695
無形固定資産		
のれん	142,588	127,311
商標権	304,824	272,165
その他	32,007	65,328
無形固定資産合計	479,420	464,805
投資その他の資産	359,492	369,177
固定資産合計	7,155,722	7,434,678
資産合計	8,753,719	9,265,892
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	65,768	87,905
未払金	217,574	328,155
短期借入金	—	69,000
1年内返済予定の長期借入金	627,165	644,099
未払法人税等	205,029	176,867
賞与引当金	182,483	78,935
その他	256,151	303,375
流動負債合計	1,554,172	1,688,338
固定負債		
長期借入金	2,847,886	2,637,872
株式給付引当金	33,831	56,726
退職給付に係る負債	46,200	50,500
繰延税金負債	76,565	65,269
資産除去債務	41,851	43,729
その他	4,684	416
固定負債合計	3,051,019	2,854,513
負債合計	4,605,192	4,542,852
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	801,600	801,600
資本剰余金	720,405	720,405
利益剰余金	3,179,791	3,754,108
自己株式	△553,270	△553,074
株主資本合計	4,148,527	4,723,040
純資産合計	4,148,527	4,723,040
負債純資産合計	8,753,719	9,265,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,942,127	4,660,153
売上原価	2,531,432	2,752,902
売上総利益	1,410,694	1,907,250
販売費及び一般管理費	820,486	940,436
営業利益	590,207	966,814
営業外収益		
受取家賃	18,094	18,094
その他	4,997	11,191
営業外収益合計	23,091	29,286
営業外費用		
支払利息	18,562	25,867
資金調達費用	2,892	2,222
固定資産除却損	1,030	3,365
その他	120	1,672
営業外費用合計	22,606	33,127
経常利益	590,692	962,972
特別利益		
固定資産売却益	18	—
特別利益合計	18	—
税金等調整前四半期純利益	590,710	962,972
法人税等	181,503	287,700
四半期純利益	409,207	675,272
親会社株主に帰属する四半期純利益	409,207	675,272

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	409,207	675,272
四半期包括利益	409,207	675,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	409,207	675,272

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	405,544千円	424,496千円
のれんの償却額	15,277	15,277

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、動物医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足説明

当社グループは、動物医療関連事業の単一セグメントであります。つきましては、補足情報として、主要な売上の区分についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

(単位：千円・%)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	
	売上高	構成比	売上高	構成比
二次診療サービス	2,822,418	71.6	3,409,550	73.2
画像診断サービス	408,889	10.4	474,993	10.2
動物用医療機器・健康管理機器(在宅ケア)のレンタル・販売	702,847	17.8	766,289	16.4
その他	7,971	0.2	9,320	0.2
顧客との契約から生じる収益	3,942,127	100.0	4,660,153	100.0
外部顧客への売上高	3,942,127	100.0	4,660,153	100.0

(注) グループ間の取引につきましては相殺消去しております。